

2011年3月中旬より正式申込開始予定。お申し込みは
ホームページ内『出展申込みフォーム』にご入力ください。

<http://eco-pro.com>

◎申し込み締切日◎
2011年
7月22日[金]

●出展の取り消し料金 [キャンセル規定]

出展申し込み後の取り消し、解約は原則としてできません。万一、申込者のやむを得ない事情により取り消し・解約があった場合は、書面にてご連絡いただき、申込日より8月31日 [水] までは出展協力金の50%を、9月1日 [木] 以降は出展協力金の全額 (100%) をお支払いいただきます。

●出展者説明会 [小間位置の決定など]

各出展ブースの小間位置は、製品、小間数、全体のレイアウトなどを勘案して、主催者事務局にて決定し、出展者説明会で発表します。出展者説明会は、展示会全般の企画概要の説明、出展ブース施工の規定やガイドラインなどに関する説明を行うもので、9月16日 (金) に都内のホールで行います。後日お申し込みの皆様にはご案内をお送りいたしますので必ずご参加ください。

●出展に関する主なスケジュール

7月22日 [金]	出展申し込み締切日	請求書発行日より1ヶ月以内	出展料金入金締切日
9月16日 [金]	出展者説明会	12月13日 [火]・14日 [水]	搬入日
10月上旬～11月上旬	各種提出書類締切日	12月15日 [木]～17日 [土]	会期

※12月13日 (火) の搬入開始時間は、直前のイベントの関係で 12:00 (予定) からになります。

●出展に際しての環境配慮のお願い

本展趣旨の「環境配慮」の視点を展示会の運営にも適用し、①「展示造作計画の環境配慮ガイドライン」や、②「展示廃棄物のリサイクルプログラム」③会期中のゴミゼロ化の取り組みを導入しております。出展者の皆様も、環境に配慮した展示造作・運営を意識して計画を立案くださいますようお願いいたします。詳細は、出展者説明会の際にご案内します。

▶ 出展に関するガイドライン [申込の際には別途「出展に関する規約」に同意していただきます。]

- 1 出展者は主催者から示された出展要項、出展細則の各規定を遵守しなければならない。
- 2 出展者は、本展の趣旨に沿った製品を出展しなければならない。趣旨に反した出展は認められない。
- 3 小間の配置及び小間の形状については、主催者の決定に従うこととする。
- 4 出展協力金のほか、出展者が支払わなくてはならない諸費用は、指定された期日までに指定された銀行口座に振り込まなければならない。
- 5 出展の取り消しは原則として認めない。但し申込者のやむを得ない事情で出展、または展示スペースの一部を解約する場合は、必ず文書にて主催者に届け出る必要がある。また、申込日より8月31日までは請求金額の50%を、9月1日以降は出展協力金の全額を支払うこととする。
- 6 出展者は、主催者から提出を求められた書類は遅滞なく提出しなければならない。
- 7 出展者は、展示会場に適用される全ての防火および安全法規を厳守しなければならない。
- 8 出展者は、搬入・搬出期間及び会期中の規定作業時間を遵守しなければならない。
- 9 会場内での物品販売は可能だが、現金授受など販売行為に関するトラブルについて、主催者は一切責任を負わない。
- 10 酒類を販売または試飲提供する場合は、未成年者や車での来場者には絶対に提供しない。
- 11 出展者は、通路など自社小間以外での展示・宣伝・営業行為は一切行うことができない。
- 12 出展者は他出展者の展示活動を妨害及び、他出展者・他出展者製品を誹謗・中傷、他出展者の権利を侵害する展示、またはそれに類する行為を行ってはならない。
- 13 出展者は、強い光、熱、臭気、または大音量を放つ実演など他出展者の迷惑となるような行為を行ってはならない。もし実演などが多大な迷惑を与えていると主催者が判断した場合、主催者はその中止を命ずることができる。
- 14 出展者は、展示などを通して個人情報取得、管理、運営する場合は、個人情報保護法および関連法令を遵守し、適法かつ適正に行わなければならない。
- 15 出展者が本項1から14の規定に違反した、もしくはその恐れがあると主催者が判断した場合、主催者は会期前、会期中に関わらず、展示会場からの退去・出展取り消し及び小間・出展物の変更・撤去の措置をとれる。その際に発生する出展者の損害は補償しない。また、出展者から支払われた費用も返却しない。
- 16 天災、その他不可抗力の原因により、会期を変更、または開催を中止した場合、主催者はこれによって生じた出展者及び関係者の損害は補償しない。

●出展に関するお問い合わせ

■日本経済新聞社 文化事業局 イベント事業部
(エコプロダクツ2011主催者事務局)
〒100-8066 東京都千代田区大手町1-3-7
●Tel: 03-6256-7355 ●Fax: 03-6256-7844
●E-mail: join@eco-pro.com
■社団法人 産業環境管理協会
エコプロダクツ展チーム
〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町2-2-1
三井住友銀行神田駅前ビル7F



●会場案内

<http://www.bigsight.jp>

■ゆりかもめ

◎新橋駅 ← 22分 → ◎国際展示場正門駅
JR / 東京メトロ / 都営地下鉄 下車徒歩3分
◎豊洲駅 ← 8分 → ◎国際展示場正門駅
東京メトロ 下車徒歩3分

■りんかい線

◎大崎駅 ← 13分 → ◎国際展示場駅
JR 下車徒歩7分
◎新木場駅 ← 5分 → ◎国際展示場駅
JR / 東京メトロ 下車徒歩7分

■路線バス

東京駅八重洲南口、
浜松町駅バスターミナルほかより

■水上バス

◎日の出橋 ← 25分 → ◎東京ビッグサイト
JR浜松町駅から徒歩7分 下船すぐ



出展者募集中

申込締切
2011
7/22

低炭素社会への、課題解決 エコプロダクツ2011

2011年12月15日[木] 16日[金] 17日[土] 10:00~18:00
[最終日は17:00まで] (予定)

会場 東京ビッグサイト 東展示場1~6ホール (予定)

主催 (社)産業環境管理協会、日本経済新聞社



●開催趣旨●

2010年6月に政府が発表した「新成長戦略～「元気な日本」復活のシナリオ～」の中では、7つの戦略分野のひとつとして「グリーン・イノベーションによる環境・エネルギー大国戦略」が掲げられました。2020年までの目標として、50兆円を超える環境関連新規市場の創出や140万人の環境分野の新規雇用に加え、日本の民間技術を活かし世界で13億トン以上の温室効果ガス排出量の削減が打ち出されました。アジアを中心とした海外市場では、環境技術で日本が強みを持つ電力、交通、水、エネルギーなどのインフラ分野で日本企業の躍進が期待されます。また2011年は国際森林年ということで、持続可能な森林経営について、官民を挙げた大きなアクションが期待されています。今後、海洋資源、水資源についても大きく注目が集まるでしょう。さらに2010年4月より東京都で始まった環境確保条例の改正は、これから他の自治体にも広がる動きもあり、大きなビジネスチャンスの可能性を秘めています。

「環境」は不透明な景気情勢の続く中、数少ない成長が見込める分野の一つです。各企業・団体が環境製品やサービス=エコプロダクツの技術開発を続けていくことで、ひとりひとりの環境に対する意識が高まり、大きな目標に向けた足取りを確実なものとしていくことと考えます。

エコプロダクツ展は、環境への関心の高いビジネスパーソンや消費者を18万人以上動員する、日本最大級の環境展示会です。本展示会にご出展いただき、貴社製品・サービスの普及、環境コミュニケーションの促進、環境ブランドの構築・CSR活動の紹介などにご活用いただければ幸いです。

<http://eco-pro.com>

ご出展をご検討の方は ▶ join@eco-pro.comへ

会社・団体名、部署、氏名、電話番号、住所をご連絡ください。3月中旬の予定で詳細を記載した「出展のご案内」をご郵送します。本展ご出展に必要な連絡を事務局からとらせていただく場合もあります。

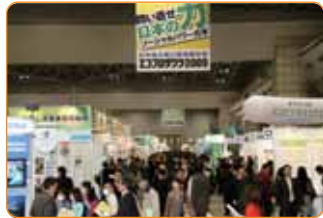


- 名称 エコプロダクツ2011 [第13回]
- 会期 2011年12月15日 [木] ~17日 [土] 10:00~18:00 最終日は17:00まで [予定]
- 会場 東京ビッグサイト [東展示場 1~6ホール] [予定]
- 主催 (社) 産業環境管理協会、日本経済新聞社
- 後援 経済産業省、環境省、文部科学省、国土交通省、厚生労働省、(社) 日本経済団体連合会、(公社) 経済同友会、日本商工会議所、東京商工会議所、(独) 新エネルギー・産業技術総合開発機構、日本貿易振興機構 (ジェトロ)、東京都、埼玉県、神奈川県、千葉県 [申請予定]
- 入場料 無料 (登録制)
- 来場対象
 - 企業経営者、企業の購買部門、環境管理部門、製品・商品開発部門、経営戦略部門、社会貢献部門 など
 - 自治体・官公庁の地域振興部門、購買部門、環境部門 など
 - 各業界団体、地域産業・商工団体 など
 - 環境NPO・NGO団体、市民グループ、環境に関心のある一般消費者 (ファミリー層、主婦、学生、小・中・高生)
- 出展規模 750社・団体 / 1,800小間 [見込み] (2010年出展実績: 745社・団体 / 1,762小間)
- 来場者見込 19万人 (2009年来場実績: 182,510人)

開催特徴

▶ 展示会

●展示内容...消費財や産業資材、エネルギー、金融、各種サービスまで、あらゆる分野のエコプロダクツやサービスが出展対象です。低炭素社会を目指す、これまでの常識を転換する新しい環境技術・サービス、企業間連携、地域連携など、問題解決につながる新しいビジネスモデルを展示します。来場者もビジネスパーソンに加え、関東地域の生徒を学校の授業で2万人程度動員し、親子や家族で低炭素ライフスタイルの近未来を楽しく実感できる内容としていきます。



●参加形態...個々の企業の参加のみならず、業界ごとの共同展示、地方自治体や商工会議所、エコビジネス関連の協議会などによる集合展示、大学やNGO・NPOの出展ゾーンも設置します。詳しくは今後ホームページ <http://eco-pro.com> をご覧ください。

●企画展示...テーマ展示では本展の低炭素ビジョンを分かりやすく来場者に伝える企画を展開します。未来への提案や環境技術、製品の最新情報を展示するコーナーの設置を進めます。企業とNPOの連携企画なども展開し、来場者とのコミュニケーションを活発に行います。

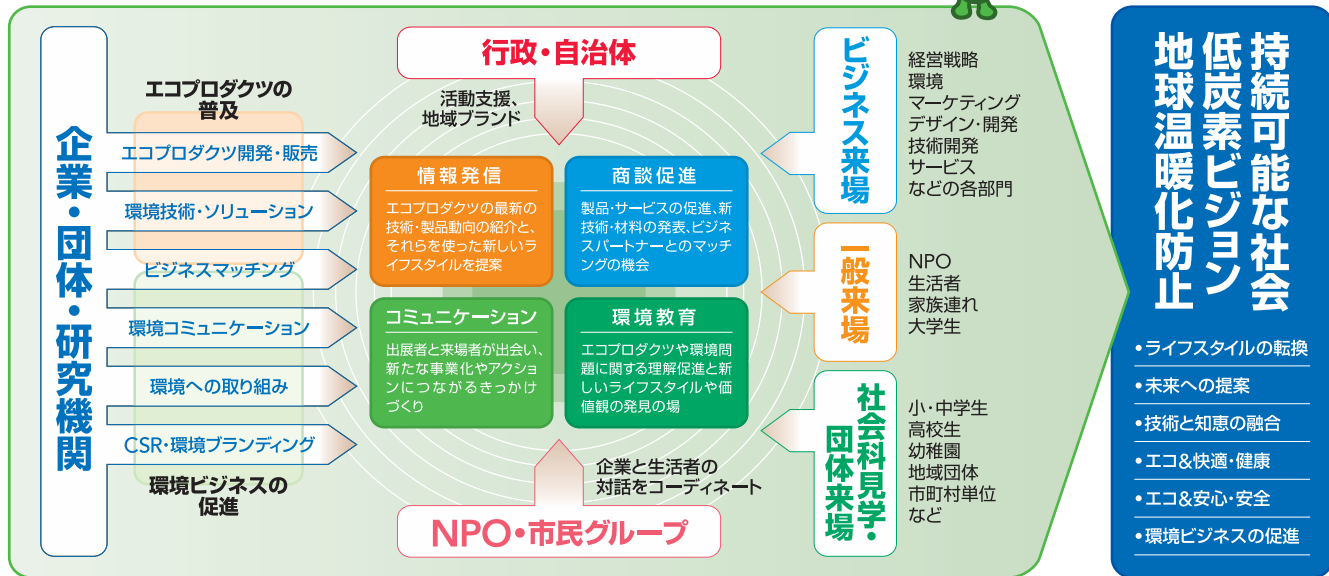
▶ シンポジウム・セミナー

環境先進企業のトップの講演や討論会を開催します。そのほか、テーマ別のセミナー企画など充実を図ります。



▶ インターネット

出展者の展示内容や展示品の環境特性など、来場者が事前に出展物を検索できるデータベースを掲載します。トピックスやシンポジウム、企画展示の詳細情報に加え、入場の事前登録ページも設けます。



出展対象分野

▶ エコプロダクツ

- エネルギー
- 家電・照明
- 事務機器・情報通信機器
- 文具・事務用品・印刷
- 自動車・輸送用機器・関連機器
- 運輸・物流
- 住宅・住宅設備・インテリア
- 建設・建材
- エコマテリアル(素材)
- 容器・包装
- 流通・小売
- 衣料・日用品・化粧品
- 食品・飲料・外食
- 安心・安全、健康
- 回収・中古など再利用サービス
- エコレジャー・エコツアー・アウトドア

▶ エコソリューション

- 金融・保険・SRI
 - 排出権取引
 - 見える化(カーボンフットプリントなど)
 - 環境評価・認証
 - ESCO事業
 - コンサルティング・マーケティング支援
- ▶ 環境技術
- 省エネルギー技術
 - 自然エネルギー・再生可能エネルギー (太陽光、太陽熱、風力、水力、バイオマスなど)
 - 緑化技術
 - 蓄電技術・システム
 - 再資源化システム (廃棄物リサイクル、バイオマスなど)
 - 水処理システム
 - 都市交通システム
 - スマートグリッド関連技術

▶ 環境・CSRへの取り組み

- CSRコミュニケーション
- 地域支援・再生事業
- 生物多様性保全・自然保全
- デザイン・ブランディング
- 環境教育

◎個々の企業・団体の参加のみならず、業界ごとの共同展示、地方自治体や商工会議所、エコビジネス関連の協議会などによる集合展示、大学やNGO・NPOの出展ゾーンも設置します。

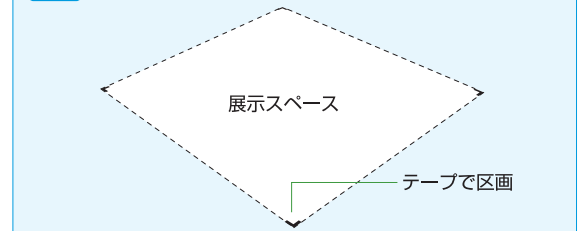


出展費用 [出展協力金]

▶ スタンダードスペース 図1

※9小間以上の申込者は、独立小間でスペース渡し
 ◎1小間... 3m×3m=9m²
出展協力金 1小間あたり ¥315,000 (税込)
 [本体価格 ¥300,000]

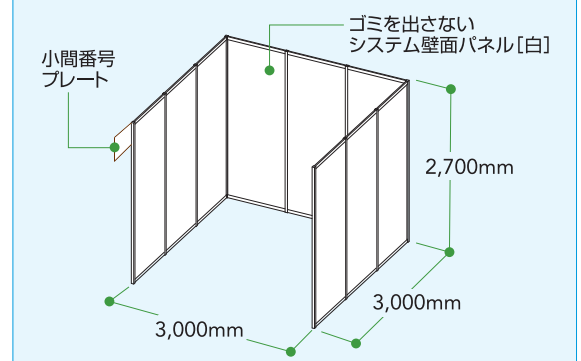
図1 スタンダードスペース [9小間以上の場合]



▶ スタンダードブース 図2

※1~8小間までの申込者、背面・側面の壁面パネル付き
 ◎1小間... 3m×3m=9m²
出展協力金 1小間あたり ¥336,000 (税込)
 [本体価格 ¥320,000]

図2 スタンダードブース [1小間の場合]



◆4小間でお申し込みの場合は、小間の形状 (単列・複列のいずれか) をご選択ください。



※このほか、NPO、教育機関の出展、企画展示へのご出展、各種協賛などもご提案していく予定です。詳しくは2011年春以降ご案内致します。